

### 3-7 第7分科会「障がい者の地域生活～余暇支援を通して～」まとめ

担当 今野和夫

分科会のテーマ	障がい者の地域生活 ～余暇支援を通して～
担当者・メンバー	担当者 今野和夫 メンバー（15名） 葛西一馬 藤田夏喜 高橋里奈 富永舞 吉原綾乃 石井理奈 福田孝太郎 藤谷和樹 百崎千 児玉佳一 池端環奈 加賀谷葵 大川真美 星祥子 上石茜音
活動の概要	<p>障がいのある方たちは、地域で生きがいのある生活を送るには、自由に参加できる余暇活動の充実が不可欠です。しかし、障がいのある方には移動の困難や活動内容の困難さからこうした活動に積極的に参加できないというのも現状です。</p> <p>このような方々が地域の中で充実した余暇活動ができるように支援しているボランティア団体が多くあります。こうしたボランティア団体を訪問し、実際に活動を見学体験したり、関係者の方たちにインタビューをしたりして、余暇支援について学びました。</p>
活動のプロセス	<p>私たちは、障がいのある方々の地域生活を考える上で、余暇活動と余暇支援に注目しました。</p> <p>まず、障害のある方々が余暇活動をする上での、様々な困難を知ることから始めました。</p> <p>そして、そういった方々が安心して、楽しく余暇活動ができるように支援しているボランティア団体をいくつか調べました。</p> <p>その後、そのボランティア団体を見学、体験しました。また、関係者からのインタビューも行い、それらを元に、障がいのある方の余暇活動の現状や、課題を考えました。</p>
まとめ	<p>この分科会では、障がい者の地域生活について、余暇活動という視点から考えることで、ボランティア団体や、支援している人たちの存在を知ることができました。しかし、まだまだ、障がいのある方が、余暇活動をするには様々な困難がある現状も見えてきました。今回、学んだことをきっかけとして、余暇支援がどういうものであればいいのか、現状を打開するにはどうしたらいいのかを各々考えていきたいと思います。</p>